広報アンケートにご協力ください

市では、広報おおのや市公式ＬＩＮＥ、ホームページ、Instagramなどを通じて、暮らしに役立つ情報や市の取り組みを発信しています。今後、必要な情報をより分かりやすく、皆さんに届きやすい方法でお届けするため、普段利用している媒体や知りたい情報などについてアンケートを実施します。ぜひ協力してください。回答をいただいた人の中から抽選で10人に1000円分の図書券を進呈します。

※いただいたご意見は、氏名、住所を除き、広報紙などに掲載する場合があります。個人情報は目的以外には使用しません。

回答方法　専用フォームかファクス、郵送、秘書広報室（市役所２階㉑番窓口）へ持参のいずれかで提出（この用紙で回答する場合は、本ページを切り取るかコピーして使用してください）

回答締切　12月25日㊎

問　秘書広報室
（☎64・4825　FAX65・8371）
〒912－8666（住所は書かなくても届く）

▲回答はこちら

■あなたの情報をご記入ください

※図書券の抽選を希望される場合のみ、住所、氏名、連絡先を記入してください

住所（※）	
氏名（※）	連絡先（※）

■該当する項目に○印または意見をご記入ください。

Q １．自分の年代

10代以下／20代／30代／40代／50代／60代／70代以上

Q ２．普段、市の情報を得ている方法（３つまで）

広報おおの（紙・電子版）／市公式ＬＩＮＥ／ホームページ／Instagram／新聞・テレビ・ラジオ／家族・知人／その他／市の情報をあまり見ない

Q ３．市から知りたい情報（３つまで）

イベント・行事／子育て・教育／健康・福祉／防災・防犯／ごみ・生活／手続き・行政サービス／市の取り組み／観光・地域の魅力／
その他（　　）

Q ４．今後、市に充実してほしい情報発信方法（３つまで）

広報おおの／チラシ／ホームページ／市公式LINE／Instagram／YouTube／広告／地域や趣味の集まりでの説明

Q ５．ホームページの使いやすさや各機能の満足度（利用していない人は⑥を選択してください）

①情報の探しやすさ（検索・メニュー）
満足／やや満足／やや不満／不満

②情報の分類・構成
満足／やや満足／やや不満／不満

③文字・画面の見やすさ
満足／やや満足／やや不満／不満

④スマートフォンでの見やすさ・操作性
満足／やや満足／やや不満／不満

⑤手続き・申請情報の分かりやすさ
満足／やや満足／やや不満／不満

⑥利用していない

Q ６．市からの情報発信の頻度

●広報おおの

今の頻度でよい／もっと発信してほしい／減らしてほしい／情報の種類によって変えてほしい／分からない

●市公式ＬＩＮＥ

今の頻度でよい／もっと発信してほしい／減らしてほしい／情報の種類によって変えてほしい／分からない

Q ７．広報おおの電子版の利用意向

ぜひ利用したい／機会があれば利用したい／紙と併用したい／紙を利用したい／電子版を知らなかった／分からない

Q ８．市の情報発信への意見・要望

記述欄（欄が足りない場合は任意の用紙に記入）

令和８年度上半期（４月～９月）

市の財政状況をお知らせします

市では、毎年、予算の執行状況や決算を公表し、皆さんに納めていただいた税金の使い道などをお知らせしています。今回は、令和８年９月末現在の財政状況をお知らせします。

問　財政経営課（☎64・4823）

一般会計の執行状況

福祉や教育、公共事業など、基本的な行政サービスを行う経費を扱う会計です

歳入

収入済額　101億5775万円
（収入率　43.0パーセント）

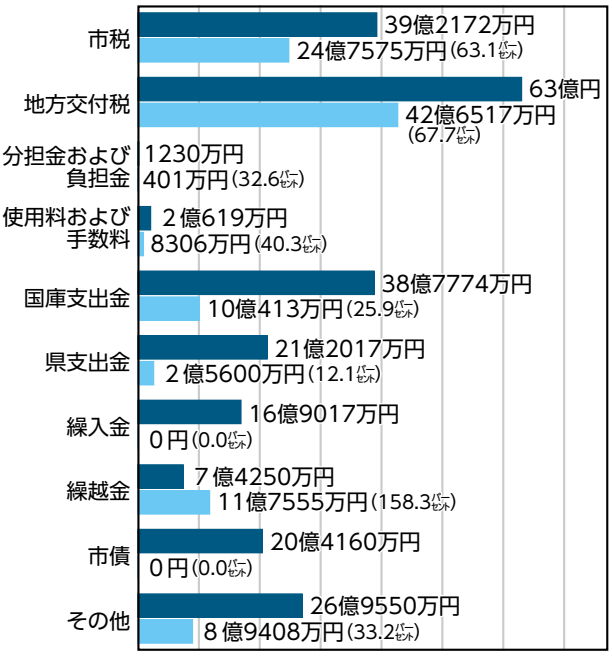
予算現額
収入済額
（　）内は収入率

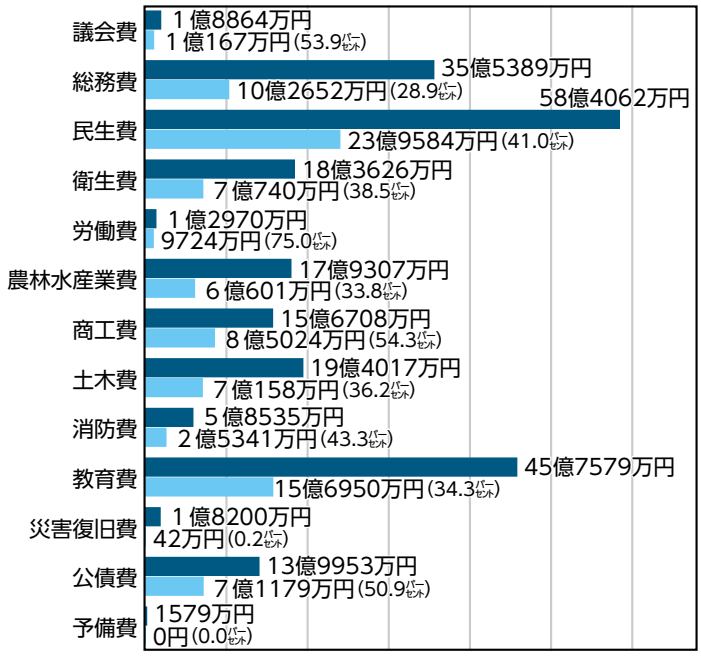
予算現額
（歳入・歳出ともに）
236億789万円

歳出

支出済額　90億2162万円
（支出率　38.2パーセント）

予算現額
支出済額
（　）内は支出率





特別会計の執行状況

特定の事業を行うため、一般会計と区別し、その特殊性を明らかにするために設けられている会計です

会計名	予算額	収入済額と収入率	支出済額と支出率
国民健康保険	29億2747万円	11億4390万円（39.1パーセント）	10億4544万円（35.7パーセント）
和泉診療所	7598万円	997万円（13.1パーセント）	2994万円（39.4パーセント）
後期高齢者医療	6億7745万円	2億3428万円（34.6パーセント）	1億7947万円（26.5パーセント）
介護保険	43億108万円	18億7318万円（43.6パーセント）	17億2766万円（40.2パーセント）

企業会計の執行状況

民間企業のように、複式簿記で事業の経営や資産状況を管理する会計です

会計名	収入		支出	
	予算額	収入済額と収入率	予算額	支出済額と支出率
水道事業	2億109万円	3420万円（17.0パーセント）	2億9426万円	8382万円（28.5パーセント）
簡易水道事業	1億7943万円	1453万円（8.1パーセント）	1億8496万円	4185万円（22.6パーセント）
下水道事業	25億9165万円	5億6465万円（21.8パーセント）	31億8580万円	7億8876万円（24.8パーセント）

基金・市債の状況

基金（貯金）の現在高　87億8532万円

市民1人当たり	1世帯当たり
30万6279円	76万2416円

市債（借金）の現在高　232億3624万円

市民１人当たり	１世帯当たり
81万77円	201万6510円

※市民１人当たりの金額は令和８年９月末現在の人口（２万8684人）と世帯数（１万1523世帯）で計算
※基金現在高、市債現在高は特別会計などの分を含む

イベント・催し

おおのぐらし交流会

本格的な冬を迎える前に「雪かきのいろは」を再確認しませんか。

日時 12月20日㈰午前10時～正午

場所 蕨生区の古民家（詳しい集合場所は、参加者にお知らせします）

内容 「雪かき」のいろは講座（雪があれば実際に雪かき体験）、座談会（とち餅のおやつ付き）

対象 大野市に移住してきた人、大野市への移住を考えている人、市民

定員 20人（先着）

参加料 300円（小学生以下200円、保険料含む）

持ち物 防寒着、長靴、手袋（雪かき体験に必要）

申込方法 住所、名前、電話番号を添えて、電話か電子メール、専用フォームで申し込む

申込締切 12月13日㈯

問 奥越前まんまるサイト（☎67・1117）

電子メール okuechizenmanmarusaito@gmail.com

▲詳しくはこちら

民俗資料館館外展示「昭和100年記念展示～昭和の暮らし～」その4「暖まる」

令和8年は、昭和元年から起算して満100年を迎えます。100年を記念した展示第4弾は「暖まる」がテーマです。雪国の大野に住む人を暖めてきた道具たちを紹介します。

期間 12月15日㈫～令和9年3月28日㈯ ※期間中は無休（12月29日㈫～令和9年1月3日㈯除く）

場所 市役所市民ホール 特別ギャラリー

観覧料 無料

関連行事 ギャラリートーク

日時 令和9年3月28日㈯午前10時30分～

場所 市役所市民ホール 特別ギャラリー

解説 市学芸員

問 生涯学習・文化財保護課（☎65・5590）

教室・講座

公民館リレー講座「大野を学ぼう」穴馬を読もう

昭和31年9月30日に、「上穴馬村」「下穴馬村」が合併して旧和泉村が発足し、平成17年11月7日に大野市に編入されました。忘れ去られようとしている穴馬の民話と伝説をひもとき、穴馬の古代を一緒に探ってみませんか。

日時 12月22日㈫午後1時30分～3時

場所 和泉地域交流センター

内容 穴馬を読もう（民話、伝説を語ろう）

講師 新井俊成さん

対象 市民

定員 15人（先着）

参加料 無料

申込方法 電話か専用フォームで申し込む

申込期間 12月1日㈫～18日㈮

問 和泉公民館（☎78・2110）

▲申し込みはこちら

コミュニケーション講座 就職相談会

仕事で役立つコミュニケーションスキルを学ぶ講座と、就職や働き方について相談できる個別相談会を開催します。

日時 12月16日㈬コミュニケーション講座：午前11時～正午、個別相談：午後1時～

場所 結とぴあ

対象 仕事をしていない15歳～59歳の人 ※相談会はその家族も可

受講料 無料

広告

広告募集中
（1ヵ月 1枠1万円 2枠2万円）
問い合わせ先
秘書広報室
（☎64・4825）

申込方法　名前、年齢、電話番号を添えて、電話かファクス、電子メールで申し込む

申込締切　12月9日水

問　福井若者サポートステーション（☎0776・21・0311　FAX0776・63・6160）
電子メール
tactics-saposute@eos.ocn.ne.jp

お知らせ

季刊「文化財新聞」冬号発行

市内の歴史や文化財の魅力を発信する文化財新聞冬号を発行します。学芸員が大野の旬な話題について執筆します。ホームページでは過去の記事も見ることができます。

発行日　12月10日木

内容　・冬の武家屋敷～歴史的建造物の見方～
・蘭学（らんがく）のけん引者　伊藤慎蔵
・注目される伊月化石壁

配架場所　歴史博物館（入館料必要）、くずりゅう化石ラボ ガ・オーノ、市役所、結とぴあ、学びの里「めいりん」、図書館、公民館、市ホームページ（データダウンロード）

▲市ホームページ

配架部数　各30部

問　生涯学習・文化財保護課（☎65・5590）

ごみの祝日・第4日曜日受け入れ

日時　12月27日日、29日火年末特別受入、30日水年末特別受入午前8時30分～正午、午後1時～4時30分

場所　ビュークリーンおくえつ

※混雑状況が分かるライブカメラ映像を配信しています。混雑緩和のため、少量のごみはごみステーションを利用してください

問　大野・勝山地区広域行政事務組合（☎66・6690）

▲ライブカメラ映像

令和8年度コミュニティ助成事業

コミュニティ助成事業は（一財）自治総合センターが宝くじの収益金を活用し、住民福祉の向上を図るための助成事業です。この助成を受け、吉野町と佐開が活動備品を整備しました。



▲吉野町　整備備品：テント


▲佐開　整備備品：椅子

問　地域文化課（☎64・4834）

募集

ごみ収集カレンダーに掲載する広告を募集します

令和9年度版ごみ収集カレンダーの有料広告を募集します。ごみ収集カレンダーは市内全世帯と希望する事業所に配布し、年間を通して利用されます。企業や商店の広告にぜひ、活用してください。

広告料　1枠12万円（全6枠）※1事業所2枠まで（隣り合う2枠に限る）

サイズ　縦4・7センチ×横6センチ＝28・2センチ、フルカラー

掲載基準　公共性や広告紙の品位を損なわないもの、市民に不利益を与えないもの

申込方法　申込用紙に広告案を添えて環境・水循環課（市役所1階⑪番窓口）に提出（申し込み多数の場合は抽選する）

申込締切　12月7日月

その他　詳しくは、問い合わせるかホームページで確認してください

問　環境・水循環課（☎64・4828）

▲詳しくはこちら

広　告

広　告

入札資格審査の申請を受け付けます

令和9年度、10年度に市が発注する建設工事・測量等業務の競争入札に参加を希望する人は、申請書類を提出してください。

受付期間 12月15日㈫～令和9年2月15日㈪

問 契約管理室（☎64・4821）

▲詳しくはこちら

介護サービス相談員募集

介護サービスをよりよくするため、介護サービスを提供する施設を訪れ、利用者の不安や不満、疑問を受け付けて事業者につなげる橋渡し役を担う介護サービス相談員を募集します。

募集人数 2人

対象 ・市内在住で普通自動車免許を取得している人
・平日に活動でき、介護保険の事業所に所属していない人

任期 委嘱の日から2年以内

応募方法 任意の様式に住所、名前、生年月日、職業(職歴)、電話番号、応募動機(高齢者への支援で心掛けていること(600字程度))を記入して、健康長寿課(結とぴあ1階②番窓口)に持参か電子メールで提出する

申込締切 12月21日㈪

問 健康長寿課（☎65・5046）
電子メール kenko@city.fukui-ono.lg.jp

ー 広報紙の記事を市ホームページで検索する方法 ー

●スマートフォンで検索



二次元コードを読み取るだけです。各記事に掲載の二次元コードをカメラで読み取ると、該当ページが開きます。

◀市ホームページ

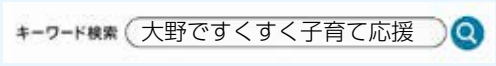
●パソコンで検索



各記事に記載のタイトルや事業名などを市ホームページの検索欄に入力すると、該当ページが見つかります。

URL：https://www.city.ono.fukui.jp/

検索例▼



市営住宅などの入居者募集中

募集物件		募集戸数	選定方法	受付期間	問い合わせ先
高齢者向け賃貸住宅 ※60歳以上	コーポ花山(牛ケ原)	20戸(1DK) 1戸(2DK)	先着	随時	光明寺福祉会(☎65・7132)
	コーポめいりん(明倫町)	3戸(1DK)			
特定優良賃貸住宅	東二番町家住宅(元町)	4戸(2LDK)	先着	随時	交通住宅まちづくり課(☎64・4815)
	西二番町家住宅(明倫町)	1戸(2LDK)			

※家賃は収入に応じて変動します
※それぞれ入居条件があります。詳しくは問い合わせてください

証明書発行窓口延長

延長日時 毎週㈰午後5時15分～7時
窓口 市民生活・統計課(市役所1階②③番窓口)
予約 不要

マイナンバーカード窓口延長・休日交付

要予約（☎64・4246）

	日程	時間
窓口延長	毎週㈰	午後5時15分～7時
休日交付	12日㈯ 13日㈰	午前9時～正午

納期限



	種類	納期限
①	固定資産税・都市計画税	12月25日㈮
②	国民健康保険税	12月25日㈮

問 ①、②税務課（☎64・4811）

みんなの情報掲示板

行政書士による無料相談会

相続や遺言、営業や農地など行政への許認可申請など身近な困り事の相談に応じます。問題解決の第一歩は相談からです。気軽に相談してください。予約は要りません。

日時 12月10日(水)午前10時～正午
場所 市役所市民ホール
問 県行政書士会大野支部　古嶋さん（090・8969・5486）

第8回楓(かえで)のポッポ・ファゴット・コンサート

日時 12月20日(日)午後1時30分開場、午後2時開演
場所 平成大野屋平蔵
内容 ファゴットの名曲や誰もが聞き慣れた名曲を生演奏で届けます
奏者 ファゴット：羽生尚代(ひさよ)さん、ピアノ：花田佳奈さん
ゲスト オーボエ：廣野ほのかさん、ファゴット：梶原陸功(りく)さん、県内の吹奏楽部ファゴット演奏者
定員 70人(先着)
入場料 一般2500円、高校生以下1500円(お菓子、飲み物付き)
チケット販売 ショッピングモールVio
問 羽生さん（090・4683・4389）

「みんなの情報掲示板」に情報を掲載しませんか？
申込方法など詳しくはホームページを確認してください。
問 秘書広報室（64・4825）
▲詳しくはこちら

◆福井県最低賃金の改正◆

10月4日から県内で働く全ての労働者とその使用者に適用されています。時間額1112円です。

また、今年度は福井県特定最低賃金の改正はありません。

特定最低賃金の適用対象業種においても、福井県最低賃金が適用されます。

問　福井労働局（0776・22・2691）

回答者にプレゼント有！

広報アンケート

問　秘書広報室（64・4825）

皆さんの声を紙面に反映し、より良い広報紙にするため、ご意見をお寄せください。**回答者の中から抽選で1人に粗品と5人にCOCONOアートプレイスの入場無料券をプレゼントします。**

イベントカレンダー

お出掛けに役立つ市内のイベント情報を、市ホームページで紹介しています。詳しくは二次元コードから確認してください。

市民のうごき

令和8年11月1日現在(前月比)

世帯数	1万1532世帯（+9世帯）
人　口	2万8659人　(-25人)
〈男〉	1万3691人　(-19人)
〈女〉	1万4968人　(-6人)

◆10月中の内訳

転入	60人	出生	10人
転出	56人	死亡	39人

広告募集中
（1ヵ月 1枠1万円 2枠2万円）
問い合わせ先
秘書広報室（64・4825）

広　告

12月 健康・福祉だより

みんなで考える障がい理解

毎年12月３日～12月９日は障害者週間です。障がいのある人への理解を深め、共に支え合う地域づくりを考え、身近な行動から共生社会づくりに参加してみませんか。

あいさつや声掛けを大切にする

地域であいさつを交わしたり、困っている様子の人に声を掛けたりすることで、安心して暮らせる地域づくりにつながります。

障がいについて知る

イベントや講演会への参加、市の広報やパンフレットを読むことで、障がいへの理解を深めることが大切です。

必要な人への配慮を心掛ける

障がい者用駐車区画や優先席を必要とする人が利用できるよう配慮することは、誰もが利用しやすい環境づくりにつながります。

本人の意思を尊重する

手助けが必要だと思った場合でも、まず本人の希望を確認し、必要な支援を行うことが大切です。

地域の行事に参加しやすい雰囲気をつくる

地域行事やサークル活動などで自然な交流を広げることで、障がいのある人もない人も参加しやすい地域づくりにつながります。

ヘルプマークへの理解を深める

外見からは分かりにくい障がいのある人や、支援を必要とする人への理解を深めることで、適切な配慮や見守りにつながります。



●障害者週間の取り組み

日時　12月５日㈮午前10時～
場所　ショッピングモールＶｉｏ
内容　福祉クイズ、チラシの配布
問　福祉課（☎64・5142）

健康プラスデー

１日㈬午前９時～正午
保健センター（結とぴあ内）

▲詳しくはこちら

幼児健康診査

【3歳児】　23日㈬　受付時間午後１時10分～１時30分
保健センター（結とぴあ内）

集団検診（要予約☎64・4147）

実施日	場所	受付時間	生活習慣病	肺	大腸	胃	子宮	乳
3日㈫	結とぴあ	午前８時30分～10時30分	●	●	●	●		
		午後１時15分～２時15分			●		●	●
13日㈰		午前８時～10時30分	●	●	●	●	●	●
16日㈬		午前８時30分～10時30分	●	●	●	●		●

後期高齢者医療新規加入者説明会

23日㈬午前９時30分～10時30分　結とぴあ



認知症や介護のこと、お茶を楽しみながらゆっくり話しませんか？

介護や認知症のことだけでなく、不安なことや気掛かりなことなど何でも相談できるよろず相談を実施します。専門職のスタッフがいますので、安心してお立ち寄りください。
問　健康長寿課（☎65・5046）

●心むすびカフェ

日時　10日㈫午前10時30分～午後１時
場所　ショッピングモールＶｉｏ
内容　「クリスマスコンサート」～美しい音色に心リラックス～
講師　山内靖子さん
奏者　山内靖子さんとみんな
問　健康長寿課　（☎65・5046）

●結のカフェ

日時　13日㈯午前９時30分～正午
場所　大野きらめき
内容　「ミュージック・ケア」～クリスマスソングに合わせて、楽しくリラックス～
講師　坪内勝俊さん
定員　20人（先着）
持ち物　筆記用具
申込締切　11日㈭
問　県民せいきょう大野きらめき（☎66・1211）

●オレンジカフェ

日時　18日㈭午後１時30分～３時
場所　和が家
内容　「あなたのトップニュースは？」～2026年を楽しく振り返りましょう！～（ミニお茶お菓子付き）
講師　松田えりさん
参加料　100円
申込締切　14日㈪
問　和が家（☎69・1108）
※送迎可

●やわらぎカフェ

日時　20日㈰午後１時30分～３時45分
場所　大野和光園
内容　「ステンドグラス風アートを作りましょう」　※アルコールアレルギーのある人は注意してください
講師　正津莉沙さん
定員　15人（先着）
参加料　100円
申込締切　10日㈫
問　大野和光園（☎66・6660）



おとしょちゃん便り

図書館の新着図書一覧はこちら▶

新着案内

一般図書



『失敗しないおおらか金継ぎ』
堀道広／著　実業之日本社

金継ぎは、割れたり欠けたりした器を漆と金粉などで修復し、その継ぎ目を美として生かす日本の伝統技法です。本書では、伝統的な技法を基本としながら、より手軽に取り組める簡略化した方法や、金粉を使わずに仕上げる技法も紹介しています。



『習い事だけしていたい』
酒井順子／著　講談社

人はなぜ、習い事をするのか―。子どもの頃は、より良い“第一の人生”を生きるため、将来の可能性を広げるための場。大人になると、“第二の人生”を豊かに生きるため、健康維持のため、仲間と会うための場。「習い事」を通して見つめる生き方エッセイです。

児童図書



『テディ・ロビンソンとサンタクロース』
ジョーン・G・ロビンソン／作・絵　小宮由／訳　岩波書店

クリスマスイヴに現れたサンタクロースが、ぬいぐるみのテディ・ロビンソンを持ち主の少女デボラの家に届けた夜のことを語ってくれます。世界一幸せなくまのぬいぐるみが主人公の、愉快で温かいおはなしです。



『サンタさんがやってくる　クリスマスのうたの絵本』
ましませつこ／絵　こぐま社

クリスマスが近づくと、サンタクロースを心待ちにする楽しいクリスマスソングが町に流れてきます。「サンタがまちにやってくる」「赤はなのトナカイ」「あわてんぼうのサンタクロース」など、クリスマスにおなじみの10曲を、ましませつこの優しい絵で表現した絵本です。

図書館からのお知らせ

しずかな・しずかな　クリスマス会

日程　12月19日㊎
時間　1部(幼児・小学生)午後1時30分～2時30分
　2部(小学生以上)午後3時～4時
場所　図書館
内容　1部：絵本の読み聞かせやパネルシアターなど
　2部：ストーリーテリング
定員　各部50人(先着)
参加料　無料
持ち物　招待券、飲み物
参加方法　12月1日㈰から図書館で配布する招待券を入手する
問　図書館（☎65・5500）

12月の催し

頭シャキーン&いきいき OH！脳音読会
3日㈬午前10時30分～11時30分

こころのおやつのじかん
絵本の読み聞かせをします
【㊎開催】5日、12日、26日午前10時15分～10時45分
【㊐開催】6日、13日、27日午前10時30分～11時

0．1．2．だっこでぎゅ
0歳から2歳までの親子で、わらべ歌と絵本を楽しみます
12日㊎、26日㊎
【0歳組】午前11時～11時25分
【1、2歳組】午前11時30分～11時55分

絵本の部屋
絵本の勉強会です
23日㈫午前10時～正午

おはなし会
26日㊎午後3時～3時30分



おおの子育てつうしん



子育て支援センターの行事予定

子育て支援センターは、妊娠中の人や０歳から就学前までのお子さんとおうちの人が気軽に集い交流できる場です。

開所時間　毎週月は『ゆっくりマンデー』(祝日の場合は翌火)
お昼を開放し、１日を通して午前９時から午後４時まで利用できます
毎週火～金：午前９時～正午、午後１時30分～４時(祝日を除く)
毎月第１・３土　午前９時～正午

問　地域子育て支援センター(結とぴあ内)　☎65・7188　FAX65・6463
Eメール　kosodate@city.fukui-ono.lg.jp

▲詳しくはこちら

今月の主な行事

【親子リトミック】※要予約
日時　３日木午前11時～11時30分
講師　ピアノ講師　山本ちひろさん

【はさみでちょきちょき】※要予約
日時　８日火①午前９時～②午前10時～③11時～④午後２時～(全４回各回定員７人程度)
内容　クリスマスをテーマにした工作

【親子ふれあいヨガ】※要予約
日時　16日水午前11時～11時30分
講師　ＰｕＲｅＭａ　ＭＡＲＩさん

【誕生会】※要予約
日時　18日金午前11時～11時30分
内容　12月に誕生日やハーフバースデーを迎えるお子さんをみんなでお祝いしましょう

【クリスマス会】※要予約
日時　24日木午後２時～３時
講師　山口彩夏さん
内容　えいご絵本の読み聞かせや簡単なゲームなど

＊行事がない日の毎週月・木は、午前11時から保育士による手遊びや紙芝居・絵本の読み聞かせなどを行っています

◎子育て支援センターの行事予定表「あそびにおいでよ」は市ホームページからも見られます

育児相談

子育てに関する悩みや分からないことを気軽に相談してください。

日時　毎週月～金午前９時～午後４時
場所　地域子育て支援センター(結とぴあ内)
相談方法　来所、電話、電子メール、ＬＩＮＥ、Ｚｏｏｍ
※相談には予約がおすすめです
予約方法　市公式ＬＩＮＥメニューから各種相談をタップし、子育て相談を選択、または電話で申し込む

▲予約は市公式ＬＩＮＥから

PICK UP

ひとり親家庭支援事業
親子クリスマスケーキづくりと交流会

日時　12月12日土午前９時30分～正午
場所　結とぴあ
内容　親子クリスマスケーキづくりと交流会
講師　ぶらん・ねーじゅ　義盛嘉良子(かよこ)さん
対象　市内のひとり親家庭の親子
定員　10組(先着)
参加料　1000円(材料代として)
持ち物　マスク、エプロン、三角巾
申込方法　電話か市社会福祉協議会(結とぴあ１階)で直接申し込む
申込期間　12月１日火～８日火
問　市社会福祉協議会(☎65・8773)





ちっく・たっくの行事予定

詳しくはこちら
(ちっく・たっくホームページ)

ちっく・たっくは親子で参加できる子育て交流ひろばです。ショッピングモールＶｉｏで、定休日を除く毎日開いています。(午前10時～午後６時)
【定休日】２日㈫…Ｖｉｏ定休日、31日㈭…年末休業　問　☎66・3775

子育て塾～マイスターによる身体測定と育児相談

※要予約。母子手帳を持参してください
日時　８日㈮午前10時～11時30分
講師　福井高等学校　衛生看護科教員　藤井千代美さん
※今月のお話
「咳(せき)…喘息(ぜんそく)！？子どものアレルギー」

食育～もちつき大会

※要予約。限定６組
日時　10日㈭午前10時～11時30分
持ち物　エプロン、三角巾、マスク、お茶
参加料　300円



子育て講座～「心ときめくクリスマス・ぬってかざって楽しくデコレーションケーキ！」

※要予約。限定８組
日時　20日㈰午前10時30分～11時30分
講師　松田えりさん
持ち物　エプロン、三角巾、マスク、お茶
材料代　2000円(５号サイズ)

児童デイサービスセンター くれよん教室

児童デイサービスセンターでは、言葉や発達などが気掛かりなお子さんの相談と療育を行っています。いつでも問い合わせてください。

♥子どものことばや育ちの相談(要申込)
日時　随時開催　午前９時～午後５時
※㈰㈪祝日、年末年始は休み

♥子どものからだとこころ専門医による相談(要申込)
月１回　希望する人は連絡してください

問　児童デイサービスセンター(結とぴあ内　☎65・8535)

詳しくはこちら▶

集まれおおのっ子 ひとり親家庭等学習支援事業



ひとり親家庭などの小中学生が参加できる学習会です。宿題で分からないところや、つまずいているところを習うことができます。

日時　５日、12日、19日いずれも㈯午前９時30分～11時30分
場所　旧アドバンススクール(神明町1107番地)
申込方法　こども支援課(結とぴあ１階①番窓口)へ申請書を持参か郵送で提出する。申請書はホームページからダウンロードできるほか、こども支援課にもあります

問　こども支援課(☎64・5533)
市母子寡婦福祉連合会
(☎090・9766・0372)

▲申請書はこちら

おおの天空パーク OSORA おそら

行事予定

日時　12月19日㈯午前10時～11時30分
内容　ウレタンで手作りスクイーズ！もちもち食パンを作ろう！
参加料　500円
注意事項　工作でははさみを使用します。お子さんが１人でははさみが使えない場合は、保護者が付き添って参加してください
その他　親子で楽しめるイベントを毎月開催。詳しくは公式インスタグラムを確認してください
【お願い】来館時は住所の分かる身分証や利用証(二次元コード)を受付で提示してください

問　おおの天空パークＯＳＯＲＡ(☎64・5109)※毎週㈪休館(㈪が祝日の場合は開館)

詳しくはこちら▶

保育所・認定こども園 開放日(未就園児)

保育所や認定こども園にまだ入園していないお子さんが対象です。日程や内容など詳しくはホームページを確認してください。

問　こども支援課(☎64・5140)

▲詳しくはこちら

12月の各種相談日

種類	相談名	要予約	開催日	時間	会場	問い合わせ先
保健・福祉関係	育児不安解消サポート事業（お日さま広場）	○	17日	午前10時～11時30分	勝山市地域子育て支援センター	☎66・2076（奥越健康福祉センター）
	心の健康相談	○	2・16日	午後2時～4時	奥越健康福祉センター	
	エイズ相談検査、B型・C型肝炎相談検査、性感染症相談検査	○	1・15日	午前9時～11時		
	女性相談		毎週火水金	午前9時～午後4時（水は正午まで）		
	補聴器相談		21日	午前10時～正午	結とぴあ	☎64・5142（福祉課）
	ストレス相談	○	10日	午後2時～4時		
法律関係	人権相談・行政相談		3・17日	午後1時30分～3時30分	結とぴあ	☎64・4820（総務課）
	無料登記相談		9日	午後1時30分～4時		
	法律相談	○	10・17日	午後1時～4時	結とぴあ	☎65・8773（社会福祉協議会）
中小企業相談（商工業に関する相談）	経営（商業）相談	○	8日	午後1時～4時	大野商工会議所	☎66・1230（大野商工会議所）※相談日の前日までに予約してください
	労働相談	○	10日	午後1時～4時		
	金融財務相談（日本政策金融公庫・中小企業事業）	○	14日	午後1時～3時		
	法律相談	○	17日	午後1時～4時		
	税務相談	○	22日	午後1時～4時		
	夜間相談		3・17日	午後5時～8時		
その他	結婚相談・女性悩みごと相談（レディース・トラブル・バスター）		2・9・16・26日	午後1時30分～3時30分	結とぴあ	☎64・5533（こども支援課）
	年金相談	○	24日	午前10時～午後3時	大野商工会議所	☎0776・23・4518（福井年金事務所）
	臨床心理士による教育相談	○	3・10・17・24日	午後1時～5時	青少年教育センター	☎66・7717（青少年教育センター）
	心配ごと相談		17日	午前9時～正午	結とぴあ	☎65・8773（社会福祉協議会）

12月の施設休館日

施設名	休館日
学びの里「めいりん」	28～31日
公民館	29～31日
図書館	7・14・20・21・28～31日
本願清水イトヨの里	7・14・21・27～31日
水のがっこう	7・14・21・27～31日
歴史博物館	7・14・21・28～31日
越前大野城	冬季休館（3月31日まで）
くずりゅう化石ラボガ・オーノ	7・14・21・27～31日
HOROSSA！	7・14・21・28～31日
武家屋敷旧内山家	1・8・15・22・27～31日
武家屋敷旧田村家	1・8・15・22・27～31日

施設名	休館日
COCONOアートプレイス	7・14・21・27～31日
B＆G海洋センター	7・14・21・28～31日
エキサイト広場	29～31日
あっ宝んど	8日
うらら館	7・14・21・28日
平成の湯	1・2・8・9・15・16・22・23・29・30日
結とぴあ（有終会館）	29～31日
おおの天空パークOSORA	7・14・21・28～31日

ふるさと大野 今昔物語



サンソンでしゃんそん（昭和62年12月撮影）
　39年前の12月19日夜に「シャンソン村設立記念クリスマスパーティー」が九頭竜湖駅舎前で開催されました。写真は、招待された楽団の演奏準備の様子です。子どもからお年寄りまで300人余りが訪れ、音楽鑑賞を楽しみました。
（提供者：水谷光一さん）



越美北線（昭和47年12月15日撮影）
　54年前の12月15日、越美北線勝原駅から九頭竜湖駅までが開通し、一番列車が下山鉄橋を通過している様子です。大正10年に建設認可されてから約半世紀にわたる大事業の完成は、関係者や村民にとって大きな喜びとなりました。
（提供者：尾花とみ江さん）

大野の歴史・文化・伝統を記録した写真などを収集保存しています。家庭に古い写真などを持っている人は、ぜひ連絡してください。皆さんの協力をお願いします。
問　生涯学習・文化財保護課（学びの里「めいりん」内☎65・5590）

おおのっ子VOICE

めざせ！かっこいいバスケ選手

帰山　実福（みふく）さん　富田小学校２年生



　バスケットボールを始めたのは、小学１年生の６月です。友達に誘われて体験会に行ったのがきっかけでした。他の小学校の友達がたくさんできたことや、練習以外に納涼会やクリスマス会といった楽しいイベントもあるので、今でも楽しく続けることができています。
　練習は大変だけど、いつもみんなで一生懸命頑張っています。今までできなかったプレーができるようになったり、コーチにほめてもらえたりすると、とてもうれしいです。
　得意なことは、速く攻めることで、スピードには自信があります。
　今は、「レッグスルー」や「バックチェンジ」というドリブルの技を練習しています。上手にできるようになって、試合でシュートをたくさん決めたいです。
　そして上級生のお姉さんたちのように上手にプレーができるようになりたいです。
　将来の目標は、福井ブローウィンズの選手のような、かっこよくて素早いプレーができる選手になることです。





おおのっ子VOICEに参加しませんか？
高校生以下の市民で掲載を希望する人を募集します。内容は夢や目標、頑張っていることなどです。ささいなことでも構いません。詳しくは秘書広報室まで　☎64・4825

グループ Focus

ふるさと乾側を盛り上げる若者たち

INUIKAWA FUN（いぬいかわファン）



生まれ育った乾側地区を元気にしたい、もっと魅力的な地域にしたい。そんな思いを持った若者たちが集まっています。イベントの開催などを通じて地域を盛り上げ、地区内外の人とのつながりを広げながら、持続可能な地域づくりを目指して活動しています。また、その取り組みの一環として「おおのSDGsパートナー」にも登録しています。

旧乾側小学校の統合がきっかけ

令和3年3月の旧乾側小学校統合に伴う記念事業をきっかけに、乾側公民館の呼び掛けで集まった主に20代から40代の地区在住者や出身者たちが、「せっかく集まったので、これからもイベントなどを通じて地域を盛り上げていこう」という思いで、会を立ち上げました。団体名には、乾側地区で楽しんでもらい、この地区のファンを増やしたいという思いが込められています。

地域を超えたつながり

これまで、子ども対象の防災キャンプや、牛ケ原駅のイルミネーション設置、地区の祭りでの射的や輪投げ、関西大学の学生を受け入れてモルック大会を開催するなど、さまざまな活動を行ってきました。活動に協力してくれる人や団体も増え、地域を越えたつながりが広がっています。

桜の木をベンチに生かす

現在取り組んでいるのは、（仮称）乾側地域交流センターに設置するベンチの製作です。材料には、旧乾側幼稚園にあった桜の木を活用しています。桜は乾側地区のシンボル的な存在で、旧乾側小学校の校章にも桜の花が描かれていました。会議の中で「切ってしまうだけではもったいない。何かに活用できないか」という声が上がり、ベンチ作りが始まりました。

大切なふるさとのために

メンバーの五十嵐彩香（あやか）さんは「川でのイベントを楽しみながら、子どもたちに地区の魅力を知ってもらいたい。新メンバーも募集しています」、前田一樹さんは「活動を通して新たな人のつながりや地区の魅力を知るきっかけになった。これからも生まれ育った大切なふるさとに少しでも貢献したい」と、それぞれの思いを語ります。

会長の飯田圭佑さんは「メンバーはみんな積極的で、イベントのアイデアも出してくれます。これからもいろいろな人や団体と協力しながら、乾側地区をさらに盛り上げる仕掛けをつくりたい」と話します。

楽しむことを原動力に、ふるさとの魅力を未来へつなぐ活動は続きます。



▲桜の木を使ったベンチを作っている様子

広　告

広告募集中
（1ヵ月 1枠1万円 2枠2万円）
問い合わせ先
秘書広報室
（☎64・4825）

大野人、Interview

好きな算数でつかんだ栄冠！

銭井（ぜにい） 喜入（きいれ）さん 有終西小6年・明倫町



一つの答えを導き出す楽しさが、算数を好きになったきっかけ。日々の積み重ねと粘り強く考える力で、理数グランプリ小学生部門で、福井県の頂点に輝きました。日々の勉強や、今後の目標などを聞きました。

グランプリを受賞したときの気持ちは

すごくうれしかったです。家族も驚いた様子で「おめでとう」「よかったね」と一緒に喜んでくれました。全校集会で表彰されたときはとても誇らしい気持ちになりました。

大会に参加したきっかけ

ホームルームで担任の先生から理数グランプリの紹介があったのがきっかけです。算数が好きで、興味もあったので、友達と一緒に挑戦することにしました。

どんな勉強をしたか

友達と過去の問題を解いたり、家や塾でこつこつ勉強したりしました。分からない問題があったときは、お父さんや算数が得意な伯母さんに教えてもらいました。

理数グランプリでは一見簡単そうに見えて、実際はしっかり計算しないと答えが出ない問題もあり、難しかったです。

算数のどんなところが好きか

解き方は何通りもあるけれど、答えは一つしかないところです。その答えを自分で導き出して、解けたときはとてもうれしいです。勉強すればするほど解ける問題も増えて、どんどん面白くなりました。以前は国語が好きでしたが、今では算数の方が断然好きです。

教えてもらったときや答え合わせをしたときは、「どうやってその答えを導き出すのか」を考えるようにしています。そうすることで、問題を解く力が身に付き、少しずつ得意になったのだと思います。

目標や将来の夢は

来年は中学生になるので、今度は中学生のチームの部で理数グランプリに挑戦して、金賞を目指したいです。

将来の夢は医師になることです。テレビで、医療が十分に行き届いていない海外の地域や紛争地域に医師が派遣され、命を救う姿を見て、私も医師として多くの人の命を救い、笑顔を届けたいと思いました。そのために、これからも一生懸命勉強し、いろいろなことにも挑戦していきたいです。



▲お仕事体験を通して、医師への夢が大きくなりました

「市民のページ」に参加しませんか？ 大野市で頑張っている人、グループを募集します。詳しくは秘書広報室まで ☎64・4825

広　告
広　告
広　告





10/24 協力隊と市民が交流を深める

市内で活動する地域おこし協力隊員３人が、これまでの活動内容や成果を報告しました。当日参加できなかった隊員は動画で活動を紹介。参加した市民は熱心に耳を傾け、活動について質問するなど、隊員との交流を深めました。

報告後はおしゃべりカフェ形式で、隊員と気軽に会話を楽しみながら、和やかな雰囲気の中で交流を深めていました。市民が地域おこし協力隊の活動や隊員の人柄を知る貴重な機会となりました。



10/23 女性の健康を支える新たな連携

福井県済生会病院と市は、月経や妊娠･出産、産後、更年期など、女性のライフコースを通じた健康課題に対し地域で切れ目なく支援していくことを目指して、「女性の健康づくりの推進に関する連携協定」を締結しました。

今後は、専門職による相談支援や健康講座の開催、特定健診や乳がん・子宮頸(けい)がん検診の受診促進などに連携して取り組み、女性が生涯にわたって健やかに暮らせる地域づくりを進めます。



10/29 高速道路工事現場に興味津々

富田小学校と和泉小学校の児童18人が、中部縦貫自動車道・大野油坂道路の工事現場を見学しました。子どもたちは、新長野トンネルや天頭谷(あまがしらだに)橋の建設現場を訪れ、トンネルや橋ができるまでの工程について、工事関係者からのクイズを交えた説明を受けました。

また、チョークを使って橋の上に絵を描く貴重な体験も。子どもたちは、色とりどりのチョークを使い、好きなキャラクターや完成した中部縦貫自動車道の絵などを思う存分描いていました。



10/24~25 秋の味覚と各地の名産が大集合

七間通りで「第41回三大朝市物産まつり」が開催されました。会場には七間朝市の出店者が並び、サトイモやカブラなどの新鮮な農産物を販売しました。また、秋の味覚の天ぷらやおろしそばのほか、飛騨高山、函館、三国港など、ゆかりのあるまちの物産品も集まりました。

訪れた人たちは、「サトイモはよ買わんと無くなるよ」といった出店者の呼び込みや会話を楽しみながら買い物をし、大野の秋の魅力を満喫しました。



11/11 元気に火の用心 呼び掛け

秋の火災予防運動(11月９日～15日)に合わせ、火災予防の意識を高めてもらおうと、幼年消防クラブの園児たちによる防火パレードがショッピングモールＶｉｏで行われました。防火法被を着た園児たちは、買い物客に啓発チラシやポケットティッシュを配布。また、拍子木を打ち鳴らし、「火の用心！」と元気いっぱいの声で火災予防を呼び掛けました。



11/3 地元の魅力を笑顔でお届け

道の駅「越前おおの 荒島の郷」で秋の収穫祭が開催されました。会場には地元の農産物や加工品、販売ブースが数多く並んだほか、上庄サトイモの株割り体験など特色ある催しも行われ、多くの来場者でにぎわいました。

また、本イベントには上庄小学校の児童も参加。子どもたちは各ブースのお手伝いをしながら、来場者への元気のよい声掛けや地元の特産物のＰＲに精を出していました。



11/13 児童が考案したそばがコンビニで販売

下庄小学校4年生と株式会社セブン-イレブン・ジャパン商品部が共同開発したそばの販売会が、セブンイレブン大野横枕店で行われました。

福井県産の玄そばを使用し、まいたけのかき揚げとエビの天ぷらをのせたこだわりの一品で、子どもたちは100個の販売を目標に、店頭に立ち元気な声で呼び掛けました。販売体験を終えた子どもたちは「緊張したけど、たくさんのお客さんに商品の魅力を伝えられた」と充実した表情で話していました。



11/6 もったいないを、誰かの笑顔に

北陸電力株式会社と北陸電力送配電株式会社から、各事業所の従業員から寄せられたレトルト食品や飲料水、事業所で備蓄していた非常食など約320点が市に寄贈されました。

北陸電力株式会社福井支店の齋藤総務部長は「私たちが行った食品ロス削減の成果を、有効に活用していただきたい」と話しました。寄贈された食料品は、福祉施設を通じて市内で支援を必要とする人に届けられるほか、子ども食堂などで活用されます。

みんなのみんわ博 2026

参加無料

大野に伝わる民話を、もっと楽しく、もっと身近に！

市は、今年度、大阪音楽大学、大手前大学、関西大学の３大学と連携し、「みんなのみんわプロジェクト」に取り組んできました。このプロジェクトでは、３大学24人の学生が、市民の皆さんの協力を得ながら大野に残る民話を調査し、学生の視点を生かした新しい物語や映像、音楽など、新しい表現を生み出しています。

プロジェクトの成果を披露するイベント「みんなのみんわ博」を開催しますので、ぜひ遊びに来てください。

問　政策推進課（☎64・4824）　電子メール　minnanominwa2025@gmail.com

▲申し込みはこちら

12月５日（土）

午前10時～11時30分

場所　瑞祥寺／定員　10人／要申込／対象　小学生以上
内容　「瑞祥寺の穴」
和尚さんから民話を聞きお寺を探検。気になる穴を手がかりに、自分だけのお話を作ります

午後２時～３時30分

場所　瑞祥寺／定員　10人／要申込／対象　高校生以上
内容　「作曲体験」
民話を聞いて、言葉の抑揚からメロディを作り、里神楽や大野音頭の音にも触れる作曲体験です

午後４時～

場所　横町スタジオ（日吉町１－７）
内容　「なんともないお話」
民話から生まれたちょっと不思議な物語の映画を上映します
上映時間　①午後４時　②午後５時

午後７時～８時30分

場所　平成大野屋平蔵
内容　「”わ”～大野 de 音頭～」
大野音頭をベースに民話や里神楽、大学生が大野で感じたことを取り入れた楽曲を披露。歌い踊るイベントです

12月６日（日）

午前10時～11時

場所　大野の印刷・編集室みなと（元町２－９）
内容　「みんなが“みんわ”」
大学生が大野で聞いた話や感じたことを“みんわ”にして一冊の本にまとめました。そこからいくつかのお話をみなさんに語ります

午後１時～４時
※午後０時30分集合

場所　八町区（阪谷公民館集合）
定員　30人／要申込
対象　小学生以上
内容　「岩と人を繋ぐ」
岩の民話を基にした空間創作により、岩と人がつながる風景を表現します
午後０時30分～空間創作お披露目
午後１時30分～創作音頭で岩踊り
午後２時10分～岩朱印スタンプラリー

申込方法　電話か電子メール、専用フォームで申し込む／申込締切　12月２日㈬正午

COVER　－表紙の写真－



超人技に手に汗握る

全国で活躍する「クロワッサンサーカス」が上庄小学校を訪れました。綱渡りや空中ブランコなどをはじめとした圧巻のパフォーマンスに子どもたちは終始釘付け。緊張張り詰めた演技が成功すると、会場には割れんばかりの拍手が響きました。

編集後記

寒い季節に恋しくなる温かいそば。大野が誇る「大野在来そば」は、小粒で風味豊かな自慢の一品です。先月は、新そばまつりや下庄小学校の児童が考案したそばを販売体験する取り組みを取材しました。子どもたちが地元の食文化を発信する姿を、とても頼もしく感じました。一年の締めくくりに、今年も大野のおいしいそばで年越しを迎えたいです。



風見鶏

十二月は師走の異名があるように、古い年を送り、新しい年を迎える区切りの月である。もはや大した準備もしないのであるが、何となく気ぜわしく厳かな気持ちになる。▼雪国大野では、初雪の後、本格的な雪の季節を控える時期でもあり、大雪にはならず、地下水の涵養のためほどほどに降りますようにと願うのが常である。▼大晦日の前のイベントと言えば、クリスマス。趣向を凝らしたクリスマスケーキのチラシを見るのは楽しい。定番の真っ白な生クリームに真赤な苺を始めとして、近年ではカラフルなマカロンのデコレーションやピスタチオムースを挟んだものもある。▼小学校二年生の頃だと思うが、我が家でもアイスデコレーションケーキを奮発した事があった。ピンク、薄緑、水色、黄色のアイスクリームで組み立てられたケーキは、今思えば、合成着色料ペタペタではなかったかと思うが、いつものお八つにはないカラフルてんこ盛りがとにかく嬉しかった。▼暮らしに根付いたクリスマスの華やぎとは、物心共に冬の構えをする前の祝祭ではないかという気がする。▼十二月下旬は冬至であり、ここから昼の時間は少しずつ長くなっていく。新旧の年という人為的なサイクルに昼夜の長さという自然のサイクルが交わり重なる、暮らしの時間の絶妙さを思う。二つの時間が健やかなバランスを保ち、刻まれていくことで人の世は続いて来たのである。（九里順子）

発行　福井県大野市
編集　秘書広報室（☎0779・64・4825）
hisyo@city.fukui-ono.lg.jp

リサイクル適性Ⓐ この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。
UD FONT
VEGETABLE OIL INK